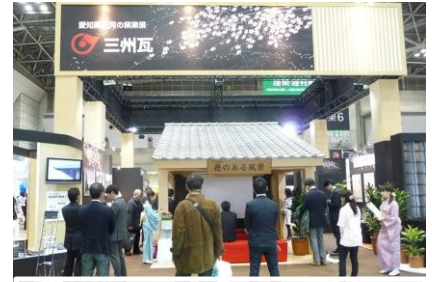


## 目標（7）

# まちの成長を支えるエンジンとして 産業を元気にします



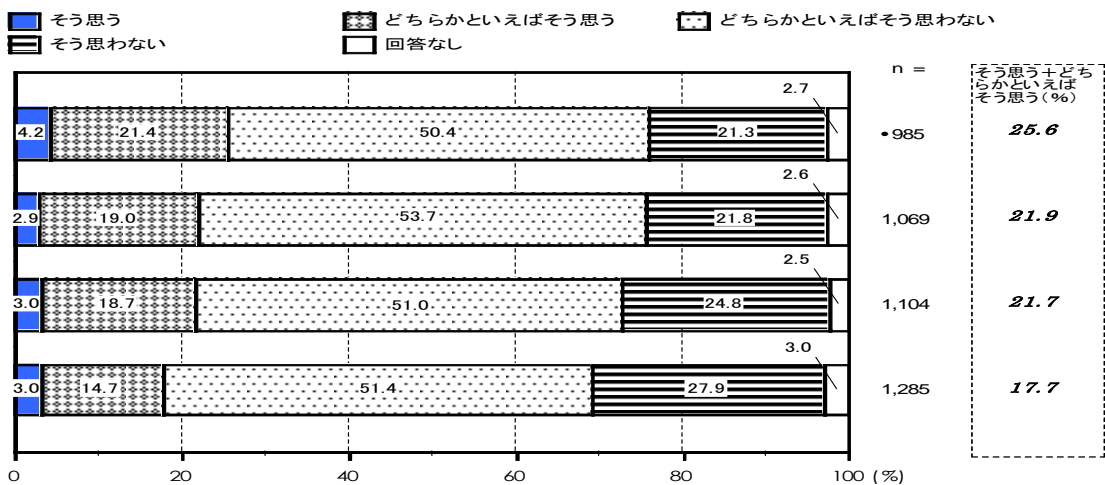
▲愛知県三河の窯業展

## I. 目標と目標の達成状況

1. 目指す姿	
目標達成に向けての考え方	産業は、まちに活力を生み出し、市民の働く場の確保や所得を得る、消費の場となるなど安定した市民生活を支える基盤です。地域産業の振興、企業誘致の促進、企業や事業者の新たな取り組みや意欲・挑戦を応援していきます。
目標が達成された姿	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 企業や事業者が特色ある活動が活発になっており、市内の雇用が安定しています。</li> <li>◇ 地元の商店の売り上げが増加し、地域の消費者の支持を得られています。</li> <li>◇ 農地が活用され、人材確保が進み、地産地消の推進により経営基盤が強化されています。</li> <li>◇ 市内業者の受注機会が増え、売上が増加し、元気になっています。</li> </ul>

## 2. 市民意識調査結果

### 【設問】まちの成長を支えるエンジンとして、産業が元気なまちだと思う



## 3. 「みんなで目指すまちづくり指標」の状況

1) 製造品出荷額等	2) 小売商店の店舗数	3) 組織化・法人化した農業者団体の数	4) 企業誘致制度を利用した件数
<p>H25 目標値 4,923.4 億円</p> <p>H22: 4,923.4   H23: 3,952.6   H24: 4,003.2   H25: 4,479.2</p>	<p>H25 目標値 390 店舗</p> <p>H22: 390   H23: 390   H24: 387   H25: 280</p>	<p>H25 目標値 1 団体</p> <p>H22: 0   H23: 0   H24: 0   H25: 0</p>	<p>H25 目標値 11 件</p> <p>H22: 5 件   H23: 6 件   H24: 9 件   H25: 10 件</p>

#### 4. 「市民意識調査」「みんなで目指すまちづくり指標」結果に対する現状分析（要因・課題等）

- ◆市民意識調査結果では上昇傾向を示しているが、第2次産業就業者の割合が高い本市の特性が表れていると考える。しかし、景気の動向によっては、将来的に産業の空洞化が懸念されるため、楽観は禁物である。
- ◆指標のうち、1) 製造品出荷額と2) 小売商店の店舗数が減少している。これは、リーマンショック後の急速な景気の後退によるものと考えるが、現在は景気も回復傾向にあり、このことは、企業誘致制度利用件数の伸びに表れている。

### II. 目標達成のための主な取組み

こんなことに取り組みます！	何を・どうした	いつ
★地域経済の振興を図るため、企業誘致を積極的に進めます。	①企業訪問を実施し、企業との信頼関係を築くとともに、企業ニーズを把握した。（訪問回数 206 回）	H23.4～H26.3
	②企業誘致等奨励制度のPR、企業誘致に関する審査を行った。	H23.5～H25.6
	③工業立地の具現化に向け、関係機関や権利者との調整を行った。	H25.7～H26.3
★経営基盤、技術競争力の強化を目指す“がんばる事業者”（中小企業者）への支援を行います。	①「がんばる事業者応援制度」を実施した。	H23.4～H24.3
	②事業者ニーズを踏まえ、経営革新計画に基づく設備導入や販路拡大を目指した展示会出展費用の一部も補助対象とする「がんばる事業者応援制度」を実施した。	H24.4～H26.3
★安定的な農業経営に向けての支援を行います。	①特産物開発プロジェクト会議を発足させ、青ナス、ジャンボ落花生、コールラビを特産野菜として試験栽培し、その普及を目指した。	H23.6～H26.3
	②吉浜地区で任意営農組合設立を支援し、任意組合が設立した。	H23.10
★公共工事や物品の調達について、市内業者が入札に参加しやすい環境を整えます。	①130 万円以上の公共工事について、市内業者限りの参加枠・金額区分等を見直した。	H23.6
	②50 万円以下の小規模工事について、簡単入札参加資格登録申請制度を創設し、市内業者の登録勧奨を行った。	H23.6～H26.3
★時代に即した地場産業への支援を行います。 ☆三州瓦産地の伝統の継承のため、基盤づくりや販路拡大、多面的な利活用に向けた支援を行います。	①三州瓦販路拡大に向け、国内外の展示会出展を支援した。	H23.4～H26.3
	②宮城県岩沼市へ市長のトップセールスを実施し、愛知県陶器瓦工業組合において、今後、東北地域を販路拡大重点地区とした。	H24.8
	③三州瓦屋根工事奨励補助を実施した。	H23.4～H26.3
☆誰もが働きやすい仕組み・環境を整えます。	①緊急雇用創出事業基金事業や中小企業緊急雇用安定事業などを実施し、市内の雇用安定に努めた。	H23.4～H26.3
☆市内での消費が促進されるように、関係機関との連携を深めながら、事業者の魅力を引き出すような啓発活動を行います。	①一店逸品運動加盟店の周知、販売促進支援を行った。	H24.4～H26.3

### III. 課題と今後の取組みの方向性

課題	今後の取組みの方向性
①地場産業への支援 ・三州瓦の出荷量の拡大につながる事業展開が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 東北地域を販売促進の重点地区と位置付け、販路拡大、三州瓦PR事業等の支援を行う。</li> <li>◇ 愛知県陶器瓦工業組合が実施する災害復興住宅三州瓦採用補助制度に対し支援を実施する。</li> </ul>
②工業用地創出 ・新たな用地創出に向けた調査・研究が必要である。	◇ 工業立地を具現化するために、関係機関との調整、事業計画や事業スケジュール、また、体制を整備する。
③事業者ニーズの把握 ・事業者が求めているニーズを的確に捉えながら現行の制度を見直し、新たな支援策等を検討する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>◇ 現行の「がんばる事業者応援制度」を見直すとともに、事業者ニーズを踏まえた新たな制度を検討する。</li> <li>◇ 経営者からの声を踏まえ、営業力の強化を目的としたコンサルティング費用の一部補助を新メニューとして追加する。</li> </ul>

### IV. 第6次高浜市総合計画推進会議 コメント

